

令和 3 年度 百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議 事業報告（案）

令和 3 年度においては、次の通り事業を実施した。

I 保存活用会議運営にかかる総合調整事業

1 保存活用会議の運営

- 令和 3 年 5 月 13 日
第 4 回百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議（書面開催）
 - ・下記について承認

（議案）

 - （1）令和 2 年度決算について
 - （2）百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議規約の改正について

- 令和 4 年 3 月 28 日（予定）
第 5 回百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議（書面開催）
 - ・下記について承認

（議案）

 - （1）世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」遺産影響評価マニュアルについて
 - （2）令和 3 年度事業報告について
 - （3）令和 4 年度事業計画・予算について

（報告）

 - （1）令和 3 年度決算見込みについて

2 同会議専門部会の運営

保存活用会議規約第 9 条第 9 項に基づく資産専門部会、緩衝地帯専門部会、来訪者対策専門部会の 3 つの専門部会を運営し、今後の保存管理のあり方等について検討を行った。また、各部会において、モニタリングを実施し、2021（令和 3）年次報告書を作成した。

① 資産専門部会の取組

- ・非破壊による古墳の構造的安定性調査方法の検討として弾性波探査を実施
- ・国際専門家会合の開催の適否にかかる検討
- ・各市で実施する構成資産の調査や整備事業の内容について情報を共有

② 緩衝地帯専門部会の取組

- ・百舌鳥・古市古墳群 遺産影響評価マニュアルを作成

③ 来訪者対策専門部会の取組

- ・登録後の来訪者の動向分析
- ・「世界遺産『百舌鳥・古市古墳群』高精細 PR 映像制作等業務」の実施
- ・百舌鳥・古市古墳群ホームページ内キッズページの拡充
- ・各種 PR ツールの改訂

II 学術検討・条件整備事業

1 ユネスコ等への情報提供、報告

- ・追加的勧告への対応（※英文による）

第 43 回世界遺産委員会の登録決議文で示された追加的勧告のうち、対応や進展のあった墳丘弾性波探査の実施、百舌鳥古墳群ビジターセンター開設、ガス気球の試行運行、南海高野線連続立体交差事業にかかる遺産影響評価について、報告文作成と英訳作業を行い、文化庁へ令和 3 年 12 月 27 日に提供した。（※別添資料のとおり）

- ・保全状況報告書の作成

文化庁からの依頼に基づき、資産の現状およびその保存管理の概況等をまとめる『世界遺産一覧表記載資産保全状況報告書』を作成し、3 月 22 日に提出した。

2 遺産影響評価について

追加的勧告で求められた「遺産影響評価の手続き」について、実施マニュアルを策定。

なお、今後の遺産影響評価にあたっては、当該マニュアルに基づき実施することとし、必要に応じて、随時マニュアルの見直しを行っていくもの。

3 資産保存管理事業

- ・墳丘弾性波探査の実施

世界遺産委員会登録決議文の追加的勧告 d)「非破壊で墳丘の構造的安定性を評価するための手法について検討すること」への対応のため、弾性波探査事業を峯ヶ塚古墳で実施した。その結果、現地調査等でリスクを抽出した箇所において、盛土の締まりが悪く、不安定な地盤状況が推測される解析結果が得られた。弾性波探査成果が他の古墳においても有効活用されるには、事前に行う現地調査や地形判読によるリスク要因の抽出が重要であることがわかった。

III 魅力創出・情報発信事業

1 高精細 PR 映像の制作及び SNS を活用した映像配信

- ・世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の高い価値と魅力を国内外へ発信するため、高精細・ノンバーバルの PR 映像を制作。9 月・12 月に撮影を実施。
- ・10 月に夏編短編（30 秒）、1 月末に本編（約 4 分）及びダイジェスト版（約 30 秒）を完成。
- ・もずふる YouTube チャンネルを軸に、Facebook、Instagram 等各媒体における配信のほか、大阪観光局と連携のもと、中国最大の SNS「ウェイボー(Weibo=微博)」において、インフルエンサーを活用した投稿を実施。
- ・大阪市内観光案内所や大阪マラソンエキスポ等における放映。
- ・総再生回数 69 万回（令和 4 年 2 月末時点）

2 百舌鳥・古市古墳群ホームページのキッズページ拡充

- ・令和 2 年度からキッズページのアクセス数が増加していることを受け、内容のさらなる拡充を図った。具体的な内容は下記の通り。
- ・「子ども Q&A」コーナーに新たなトピックを 3 件追加した。
- ・新たに「クイズコーナー」を新設した。

3 情報発信ツールの作成・整備

- ・「Discover 百舌鳥・古市古墳群」について、掲載情報を改訂した。
- ・ウォーキングマップについて、掲載情報を改訂した。

4 価値理解促進事業の実施

- ・世界遺産としての高い価値について広く理解を深めていただくため、新型コロナウイルスにかかる状況を踏まえ、百舌鳥・古市古墳群を自転車で巡ることを想定した「バーチャルツアー映像」を 3 本制作し、SNS を活用して情報発信を行った（予定）。

5 民間事業者等との連携による情報発信

民間企業やその他団体等と連携・協力し、様々なツールや手法を活用した PR を実施した。

① 民間企業との連携実績

連携先	連携内容
NHK グローバルメディアサービス	・デジタルサイネージでの放映 (R3.7)
旅色・近畿日本鉄道 等 計 4 社	・雑誌やホームページ等への掲載

連携先	連携内容
大阪観光局	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページへの掲載 ・ 高精細映像の配信にかかる PR 連携
京都府	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都地域文化フェア ブースでのパンフレット配架
天津ジャパンブランド実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントブースでのパンフレット配架 (令和4年3月12・13日(予定))

② その他団体との連携実績

6 世界遺産学習会の実施

百舌鳥・古市古墳群や世界遺産に関する理解を深めていただくため、府内博物館などと連携し、学習会を開催した。

No	連携先	日時	内容	参加者数
1	大阪府立近つ飛鳥博物館	6月26日	講義	約15名
2	公募型府政学習会	1月29日	講義	約40名

7 その他

① ホームページの活用（令和3年4月～令和4年2月末）

セッション数	289,523（前年度比 110.8%）
ページビュー	385,202（前年度比 111.2%）

② 後援名義使用承認数 5件（R3年度実績 4件）※2月末時点

③ シンボルマーク・ロゴ使用承認数 13件（R3年度実績 19件）※2月末時点